日本骨粗鬆症学会雑誌（The Journal of Japan Osteoporosis Society）

倫理規定チェックリスト

1. 研究を行うにあたり倫理委員会の承認を得ましたか？

 [ 該当せず ・ はい ・ いいえ ]

② 実験や調査に先立ち研究参加者からインフォームドコンセントを得ましたか？

[ 該当せず ・ はい ・ いいえ ]

③ やむを得ずインフォームドコンセントが得られない場合，代替となる手段をとりましたか（親や責任者による承諾を得るなど）？

[ 該当せず ・ はい ・ いいえ ]

④ 実験や調査において，参加者や動物に負荷やリスクがありましたか？

[ 該当せず ・ はい ・ いいえ ]

⑤ 負荷やリスクがあった場合，その内容やどのような対処・処置を行ったか具体的に書いてください。

　　［負荷やリスクの内容： ］

　　［対処や処置： ］

⑥ 実験や調査が適正に行われなかった場合，事後説明などによる対処を行いましたか？

[ 該当せず ・ はい ・ いいえ ]

⑦ 動物実験において必要最小限の個体数で実験しましたか？

[ 該当せず ・ はい ・ いいえ ]

⑧ 他者が作成した材料やプログラムを用いた場合，そのソースは示されていますか？

[ 該当せず ・ はい ・ いいえ ]

⑨ 不適切あるいは差別的な用語や表現がないかチェックしましたか？

[ はい ・ いいえ ]

　　　⑩ プライバシーは保障されていますか（データ収集や処理，論文に紹介する際の匿名性の保障など）

[ 該当せず ・ はい ・ いいえ ]

□ 患者個人の特定可能な氏名，入院番号，イニシャルまたは「呼び名」は記載しない．

□ 患者の住所は記載しない．ただし，疾患の発生場所が病態等に関与する場合は区域までに限定して記載することを可とする（神奈川県横浜市など）．

□ 日付は臨床経過を知る上で必要となることが多いため，個人が特定できないと判断される場合は年月までを記載してよい．

□ 他の情報と診療科名を照合することにより患者が特定され得る場合，診療科名は記載しない．

□ すでに他院などで診断・治療を受けている場合，その施設名ならびに所在地を記載しない．ただし，救急医療などで搬送元の記載が不可欠の場合はこの限りではない．

□ 顔写真を提示する際には目を隠す．眼疾患の場合は，顔全体が分からないよう眼球のみの拡大写真とする．

□ 症例を特定できる生検，剖検，画像情報に含まれる番号などは削除する．

□ 以上の配慮をしても個人が特定化される可能性のある場合は，発表に関する同意を患者自身（または遺族か代理人，小児では保護者）から得るか，倫理委員会の承認を得る．